

せせらぎ SeSeragi



UKITA CLINIC

～妊婦健診 について～

No.115号

発行日：2014年10月5日(日)

発行者：浮田 徹也

発行所：医療法人 せせらぎ 浮田クリニック

〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1

☎077-574-3751 ☎077-574-3792

HP: <http://www.ukita.gr.jp>

✉e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

去年の11月よりこの堅田の地に浮田クリニックが移転開院してはや1年が経とうとしております。当院でご出産されたお子様も1歳の誕生日を迎えられ、ご出産されましたお母さんもママになっての1年を迎えられる事と思います。浮田クリニックのスタッフ一同、ご出産されたママとお子様の成長(あゆみ)を楽しみにしておりますので、何かの際にはぜひ浮田クリニックにお立ちより頂けたらと思います。

さて、今回のせせらぎでは、産科医療の中心でもある妊婦健診について当院の特色を交えながらお話しさせていただきます。

当院の健診の大きな特徴は次の4本柱です。①助産師によるアットホームな問診、②切迫早産徴候の早期発見、③胎児スクリーニング検査を含めた毎回の腹部超音波検査、④24時間365日の救急診察。これについては、追って順に説明していきます。

まず、妊娠に気づいたら、浮田クリニックにお越し下さい。診察を受けて頂いて妊娠が分かったら次に妊娠5-6週頃に赤ちゃんの心拍を確認します。そして、さらに妊娠8-10週の間に赤ちゃんの大きさを確認して予定日を決めます。予定日を決めたら妊娠届けを提出して頂きます。方法等は当院オリジナルの用紙をお渡ししてスタッフが説明致します。

その後は、お住まいの市町村の窓口にてできるだけ早く妊娠の届出を行ってください。

❖ 窓口では、母子健康手帳の交付とともに、妊婦健診を公費の補助で受けられる受診券や、保健師等による相談、各種の情報提供などを受けることができます。

❖ 分娩前後に帰省するなど、住所地以外で過ごす場合は、その旨住所地及び帰省地の市区町村の母子保健担当に電話などで連絡を取り、母子保健サービスの説明を受けましょう。

妊娠届けを行い母子健康手帳の交付を受ければ、次回11-12週から妊婦健診が始まります。妊婦健診は予約制となります。この妊婦健診は、厚生労働省から、妊婦健診は妊娠23週(妊娠6ヶ月末)までは4週間に1回、妊娠24週～35週までは2週間に1回、妊娠36週以降は1週間に1回の合計15～16回受けるように推奨されています。ちなみに外国では、スイス4回、フランス7回、フィンランド・ノルウェー・アメリカでは14回くらいの健診を奨めています。妊婦健診は病気を治療するための診察ではないので、本来は自費診療であり自己負担するものですが、公費(国と地方自治体)の補助で受けられる助成制度があります。母子手帳を交付してもらう時にもらう受診票が「補助券」となります。補助を受けられる健診回数や補助の金額は、自治体によって異なりますが、大体妊娠中14回のところが多く大津市も14回分あります。

当院での基本的な妊婦健診の流れを御紹介すると、まず毎回、体重測定、血圧測定、尿検査(糖、蛋白定性)を毎回行い、まず助産師による問診を行います。これは当院の健診の柱の①です。プライベート個室でアットホームな雰囲気ですので何でもお話し下さい。ここで色々な情報をお聞きして診察に役立てます。

妊娠おめでとうございます

これから約10ヶ月間、お母さん一人一人に合ったケアを行います。お母さんの健康と赤ちゃんの健康を大切にケアしていきます。

妊娠したら、赤ちゃんの成長を確認していきます。妊娠初期や中期の健康状態を確認し、赤ちゃんの成長を確認していきます。

※自分の体と赤ちゃんの声を聴きましょう

妊娠中は、体質が変化しやすくなります。体調の変化や不安を感じたら、すぐに相談しましょう。医師、助産師や看護師のサポートを受けましょう。赤ちゃんの成長を確認し、赤ちゃんの健康状態を確認していきます。

※自分の体と赤ちゃんの声を聴きましょう

妊娠中は、体質が変化しやすくなります。体調の変化や不安を感じたら、すぐに相談しましょう。医師、助産師や看護師のサポートを受けましょう。赤ちゃんの成長を確認し、赤ちゃんの健康状態を確認していきます。

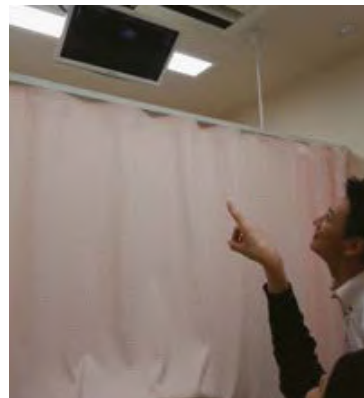
浮田クリニック 浮田クリニック スタッフ一同



次に、お腹の上から超音波検査室にて腹部超音波検査を行います。これは健診の柱の②です。ベットの正面にモニター画面がありますので、ご家族の方にもご一緒に見て頂く事ができます。またDVDに録画もしておりますので家に帰ってからでもご家族みなで見て頂けます。腹部超音波検査の時期は、厚生労働省からは妊娠 23 週までに 2 回、妊娠 24 週から 35 週までに 1 回、妊娠 36 週以後に 1 回実施と決められておりますが、安全な管理のためと可愛い赤ちゃんに毎回の健診で会ってもらえるように当院では週数に限らず毎回行っております。また、妊娠 20 週 -24 週の間に赤ちゃんに異常がないかどうかの確認を行うために胎児スクリーニング外来を行っております。



その次には、内診室にて診察を行います。内診室にも内診台の前にモニター画面がありますのでご家族もご一緒に見て頂く事ができます。当院では、切迫早産の予防に力を入れており毎回経膈超音波検査を行っております。毎回経膈超音波検査を行い子宮頸管の長さを計測する事で、切迫早産の徴候をいち早く捉える事ができます。更に、切迫早産予防のために妊娠 23-25 週頃に子宮頸管エラストーゼ検査を行う事で切迫早産の徴候を捉え場合によってはその原因となる細菌性膣症の治療を行います。これが柱の③に当たります。



最後に診察室にて今の赤ちゃんとお母さんの状態について医師とお話しをして妊婦健診が完結となります。妊婦健診は予約制となっておりますので、あまりお待たせすることがないように心がけております。また、毎回行う検査に加えて週数によって採血等様々な検査を追加して行います。当院の妊婦健診のスケジュールを以下にまとめます。

初回（妊娠 11-12 週頃） 子宮頸がん検診、クラミジア抗原検査、血液検査（血液型（ABO、Rh）、貧血、血糖、不規則抗体、梅毒（梅毒血清反応検査）、HIV スクリーニング、B 型肝炎（HBs 抗原検査）、C 型肝炎（HCV 抗体）、トキソプラズマ抗体、風疹抗体）

妊娠 20-24 週 胎児スクリーニング外来

妊娠 23-25 週 子宮頸管エラストーゼ検査

妊娠 27-29 週頃 血液検査（血糖、貧血）

妊娠 34-35 週頃 B 群溶連菌検査

妊娠 37 週頃 血液検査（貧血）

37 週から **NST（ノン・ストレス・テスト）** *

*NST（ノン・ストレス・テスト）とは、規則的な子宮収縮によるストレスのない状態で、おなかの赤ちゃんが元気かどうかを検査する方法のひとつ。赤ちゃんの心拍を調べる検査なので、「胎児心拍数モニタリング」「モニター」ともいわれます。おなかに 2 種類（胎児心拍数と陣痛）のセンサーをつけて、分娩監視装置という機械で調べます。通常は妊娠後期に行いますが、妊娠高血圧症など母体にトラブルがある場合や、FGR（子宮内胎児発育遅延：赤ちゃんが小さい）が考えられる場合などは、もっと早い時期から検査をします



最後に、健診の柱の④ですが、当院では医師・助産師が 24 時間、365 日皆さまの安全と安心のために待機しておりますので、出血や下腹痛等だけでなく不安な事等ございましたらいつでも何でもご連絡頂ければご対応させていただきます。妊娠中からお産後まで、ママとおなかの赤ちゃんが健やかに過ごすことができるように、みなでお手伝いさせていただきますので、浮田クリニックで楽しく妊娠生活を送って下さい。

浮田真吾

マタニティクラスのご案内

場所: 当院 4 階 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約お願いします。



立会分娩ご希望の方は特にご参加をお薦めします。
(申込ノートにお名前の記入をお願いします。)

マタニティクラスでは院内冊子の「HELLO BABY」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦でご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「HELLO BABY」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。

マタニティヨガ 14:30-16:00	10/9	10/16	11/6
前・中期-マタニティクラス 13:30-15:30	10/4	11/1	後期-マタニティクラス 13:30-15:30
			10/2 10/23 11/13



お祝いディナー（専用レストランでフルコース）
食事（和食/洋食）季節により、多彩なメニューをご用意しています。
写真は秋メニュー（朝食・夕食）の一例です。



マタニティーヨガ



ごほうびエステ

妊婦健診 携帯またはパソコン予約

当クリニックではWEB（携帯・PC）予約システムを導入しています。午前診・午後診の「順番取り」となります。

（時間指定の予約ではありません。）

「妊婦健診」のみ予約をお取りいただけます。

妊婦健診WEB予約受付時間

午前9：15～午後12：15

午後4：45～午後6：45

ご来院窓口受付時間

午前8：30～午後12：30

午後4：30～午後7：00



※受付時間内であればWEB予約無効終了後でも来院窓口受付をさせていただきます、
予約の方が多く場合は待ち時間が長くなる事があります。

※予約の方は余裕を持ってご来院ください。

提携病院との密な連携診療

当院は、

- ・大津赤十字病院 産婦人科、新生児科
- ・大津市民病院 産婦人科
- ・滋賀医科大学付属病院
- ・京都大学医学部付属病院
- ・京都第一赤十字病院 産婦人科



の病院と提携していますので、妊婦さんや赤ちゃんに何かあれば
すぐに連携して診察に当たりますのでご安心ください。

胎児スクリーニング外来

妊娠20～24週で妊婦健診中1回20分程度時間をかけて行います。

月・水・金曜日 午後2時～4時

当院で分娩（3000円） 他院で分娩（5000円）

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると
困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

従業員募集

看護師、助産師（常勤、パート）、清掃業務従業員。面接：随時
、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。

AABR検査(自動聴性脳幹反応検査)

浮田クリニックでは、
入院中に全ての赤ちゃんに聴覚スクリーニング検査を行います。聴
覚検査はなかでも信頼性の高いAABR検査
です。赤ちゃんに刺激音を聞かせて脳波を測定し、脳波の波形により自動的に聴力の異常
を見つけ出す検査です。額に脳波の電極を貼り、耳にヘッドホンをあて
るだけで、体には全く害はありません。簡単な検査ですが、非常に
高い正確さで先天性難聴が発見できます。



予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、四種混合（DPT-IPV）、
三種混合（DPT）、麻しん・風しん（MR）、日本脳炎、水ぼうそう、
ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib（インフルエンザ菌b型）、
肺炎球菌ワクチン（小児用 プレベナー）（高齢者）、その他



マタニティーヨガ

マタニティーヨガのインストラクターによる教室で実施されてい
ます。4階のお部屋からの景色もお楽しみください。

当院分娩の方：1000円、他院分娩の方：1500円

ママのご褒美エステ

プロのエステティシャンによる極上のエステを当院専用エステ
ルームにて入院中1回提供させていただきます。

パソコンホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ（お知らせの欄、診療日程カレンダー）
- ・産科と婦人科のページ（入院、食事、各種教室、指導）
（癌検診、不妊症、更年期障害）
- ・漢方治療のページ（漢方治療）
- ・各検診と予防接種のページ（健診、ブライダルチェック、予防接種）
- ・当院の施設案内、当院への交通（車、JR）

乳児外来：毎週、火曜日午後（午後3時～4時30分）には、滋賀医大小児科による乳児健診を行います。

外来用診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療(午前9時～12時30分)							
産科	副院長	恵 医師	副院長	院長	副院長	副院長	—
婦人科	院長	副院長	恵 医師	恵 医師	恵 医師	恵 医師	—
漢方科	院長	院長	院長	院長	院長	院長	—
産後健診・予防接種・胎児スクリーニング(午後2時～4時) 乳児健診(午後3時～4時30分)							
産後健診	院長	—	院長	—	—	—	—
予防接種							
胎児スクリーニング	副院長		副院長		恵 医師		
乳児健診	—	滋賀医大 小児科医	—	—	—		—
午後診療(午後4時30分～7時)							
産科	副院長	—	恵 医師	—	恵 医師	—	—
婦人科	院長		副院長		院長		
漢方科	院長		院長		院長		

院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、恵医師：浮田恵 ※女性医師外来は月曜日以外毎日対応します。

■女性医師外来：月曜日以外毎日対応します。土曜日は京大病院からの女性医師が担当する場合があります

■漢方外来（月～土）：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療

■乳児外来：毎週は火曜日午後（午後3時～4時30分）は、滋賀医大小児科医師による健診を行います。

■胎児スクリーニング外来：（妊娠20-24週の間にしています。外来は、月曜日・水曜日・金曜日の午後2時～4時の間。1人20分前後。予約制。）
当院分娩予約の方3000円 他院分娩予約の方5000円

■アフターデリバリーサポート（母乳相談：月～土、育児相談：月・水・土）：退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。
電話予約制。

■不妊外来（月～土）：タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。1ヶ月1回（土曜日）兵庫医科大学の医師による不妊外来開始。

■更年期外来（月～土）：ホルモン治療や漢方治療を行い総合的な診察を行います。

豆知識

お産の歴史③～平安時代

平安時代は早婚で一般的に男性が十八歳前後で、女性は十三歳くらいで結婚していました。結婚生活は男女がそれぞれ別居生活し男が女の家へ通う「通い婚」が一般的でした。お産は座産で5～6人の女性がチームを組んで助産にあたっていたようです。物の怪や怨霊から守るために外では僧たちが激しく読経し続けました。お産に際しては、陰陽師や僧侶、山伏によって祓除・加持・祈とうが行われました。児の出産後、胎盤を取り出す後産で命を落とす女性も少なくありませんでした。特に、この時代の特徴は妊産婦の産後の死亡が多いことで、佐藤千春の「栄花物語のお産」によると、47人の妊産婦のうち11人の死亡例（23.4%）があり、まさに出産は命がけでした。

分娩予約

妊娠20週までに受付で予約をして下さい。ご来院がむづかしいようでしたら一度連絡を頂けましたら適宜ご対応させていただきますので、まずはご連絡下さい。予約された方には、入院誓約書、直接支払い制度合意書をお渡しします。

アフターデリバリーサポート（助産師）（電話予約）

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。

母乳相談：月～土

育児相談：月・水・土



里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受付けています。可能でしたら、妊娠19～22週頃にスクリーニング外来（ママと赤ちゃんの状態をチェックします）にて診療いたしますので、ご予約お願いいたします。もし、予定がむづかしければ受けておられなくても里帰り出産は可能ですのでご連絡下さい。当院での妊婦健診は妊娠34週頃から受け下さい。

分娩生活

正常分娩の場合、入院日を含め、初産婦の方は6日間、経産婦の方は5日間です。当院では立会い分娩を推奨しています（帝王切開を含む）。調乳及び飲み水は還元水を使用しています。

産後健診 ベビー健診（電話予約）

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診（有料）、4ヶ月健診（公費）をしています。

日時：毎週月、水曜日 午後2時～3時（院長）、

火曜日 午後3時～4時30分（滋賀医大 小児科医）

入院食（手作り）

厨房スタッフの作る心のこもった手作り料理です。旬の素材、味付け、メニュー…など、絶えず工夫し研究しています。パンも焼き立てを用意します。退院前日、当院4階のレストランでディナーをお楽しみください。

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています（妊娠16～22週）。

詳細は受付でお聞きください。